

平成28年度

危機的な状況にある言語・方言サミット（奄美大会）・与論

大会宣言（全文）

【宣言者】

与論町立与論中学校3年生 川崎 佳都（かわさき・けいと 女子）

与論町立与論中学校2年生 池田 匡佑（いけだ・きょうすけ 男子）

与論民俗村 菊 千代（きく・ちよ H26 文部科学大臣賞（地域文化功労）受賞者）

《川崎さん》

今から7年前の平成21年2月、国際連合教育科学機関ユネスコが、世界の消滅の危機にある言葉の地図を発表しました。世界で2,500ほどの言葉が消滅の危機にあるとされる中、日本では八つの言葉が消滅の危機にあるとされています。その八つとは、アイヌの言葉、
八丈の言葉、奄美の言葉、沖縄本島北部を中心とした国頭の言葉、沖縄本島中南部の沖縄
の言葉、宮古の言葉、八重山の言葉、与那国の言葉です。

私たちの与論島の言葉ユンヌフトゥバは、国頭の言葉として、消滅の危機にあるとされています。

ユネスコの発表を受けて、文化庁で八つの言葉が置かれている状況について調査を行い、ユネスコの発表のとおり消滅の危機にあるという結果となりました。

与論島では、この危機的な状況にいち早く気づき、ユネスコの発表よりも前の平成14年から、ユンヌフトゥバの授業を始めています。小さな取組から始まり、今では与論町の小中学校全体に広がってきました。

それはどうしてでしょうか。

《池田さん》

それは、言葉が文化の基盤だと理解されてきたからなのではないでしょうか。地域の言葉は、地域の文化の基盤です。日本は、地域ごとに違う多様な文化にあふれています。その多様な文化を支えているのが地域の多様な言葉です。

ユンヌフトゥバは、与論の文化を支えるものであり、与論の宝です。ユンヌフトゥバは、

与論で暮らす人の心のよりどころとなっているのです。だからこそ、ユンヌフトゥバを伝えていくということへの理解が広まってきたのだと思います。

こうした先進性と成果が注目されて、今日、「危機的な状況にある言語・方言サミット」が与論で開催されました。私たちも、国内の危機言語・方言の状況やそれぞれの言葉を実際に聞き、学ぶことができました。

《川崎さん・池田さん》

地域の言葉を学び、そのすばらしさを感じている私たちは、ここに、与論の宝である与論の言葉ユンヌフトゥバを受け継いでいくことを宣言します。

《池田さん》

そのためには、皆さんの協力が必要です。

与論の宝であるユンヌフトゥバを、学校の授業だけでなく、家の中や地域においても、いつでも聞かせてください。ユンヌフトゥバを学ぶためのテキストや教材を作ることに協力してください。そして、ユンヌフトゥバを使ってみたい気持ちを受け止めて、私たちにユンヌフトゥバをたくさん教えてください。

《川崎さん》

私たちは、与論の心を受け継ぎ、与論に誇りを持って生きていくために、ユンヌフトゥバのシャワーを浴びられる環境を、皆さんの協力を得て、是非作り上げていきたいのです。

《川崎さん・池田さん》

よろしくお願いします。

《菊さん》

ユカテー。 ユカテー。 ハッシン イシヨーシャルムヌイ。
(よかった。 よかった。 なんと 喜ばしいことなのでしょう。)

ナマカラヌユンヌヤ イチャーナイラガチュティ キーナトゥヤビュータシガ
(未来の与論は どうなるのだろうと 気になっていましたが)

ムットウ シュワーヤ シランバナイビュータイ。
(全く 心配は 要りませんでした。)

ユンヌヌククル、 ユンヌヌタカラエール ユンヌフトゥバンチャン
(与論の心、 与論の宝である ユンヌフトゥバを)

ハタナージ ヌッコーシバドゥナイルチチ
(絶対に 残さなければならないと)

カンゲー トウル ワラビンチャーヌ ハシ フヤビュルムヌ。
(考えている 子供たちが このように いるのですから。)

ユンヌフトゥバ シツチュルピチュナガ チケーナイルピチュヤ
(ユンヌフトゥバを 知っている人や 使える人は)

シューカラ ワラビンチャーカティ ハタティイキヤービラン。
(今日から 子供たちに 教えていきましょう。)

マタ、ユンヌフトゥバ ナロータルピチュヤ パンチカシャシランガネー
(また、 ユンヌフトゥバを 習った人は 恥ずかしがらないで)

チコーティイキヤービラン。
(使っていきましょう。)

フトゥバヤ 文化ヌウムトゥエービュン。
(言葉は 文化の基盤です。)

ドゥーガ ウマリティプドゥイタル トウクルヌ フトゥバ チケールピチュヤ
(自分が、 生まれ育った 土地の言葉を 使う人は)

ウマヌ文化ヌ ムトゥジエールダキヤーアラジ、
(そこの土地の文化の 中核であるだけでなく、)

日本文化ヌ多様性イン チクトウル ムトゥジンエービュン。
(日本文化の多様性も 形成している 中核的存在でもあります。)

シューヌ フヌサミット、フヌ宣言インチャン キッカケトウシチ
(今日の このサミット、 この宣言を きっかけとして)

ムール キムヌツチョーチ ヌッコーチイキヤービラン。
(みんなが 心をつにして 伝えていきましょう。)

全国ヌピチュンチャーカティン 「ドゥーナーヌフトゥバ ヌッコーチ ナマカロー
(全国の人たちにも 「自分の地域の言葉を 残して これからは)

共通語ン 方言イン チケールクラシシャービラン」 チュル運動シチイキヤービラン。
(共通語も 方言も 使う生活をしましょう) という運動をしていきましょう。)

ドーカ ニゲーシャービュンドー。
(どうか お願いします。)

《中学生》

与論中学校 3年 川崎 佳都

《中学生》

与論中学校 2年 池田 匡佑

《菊千代》

菊 千代

《川崎さん・池田さん・菊さん》

ミッシーク トートゥガナシ。
(どうもありがとうございました。)